26274

popola
ポポラ

ロールスクリーン

生地取替えセット
ダブルタイプ

スプリング式

取扱説明書

このたびは、当社商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。

お読みになった後は、大切に保管してください。

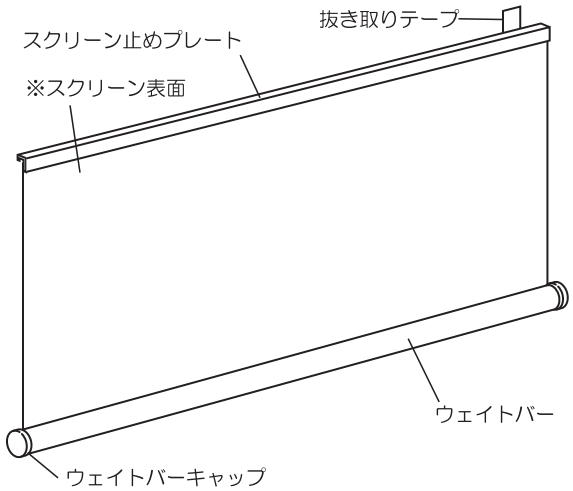
販売店様へのお願い

本取扱説明書は取付け後、必ずお客様へお渡しください。

株式会社ニチベイ
本社 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4
お客様サービス窓口：TEL 03-3272-2595（平日9時～17時30分）
ホームページアドレス http://www.nichi-bei.co.jp

1 商品内容と各部の名称

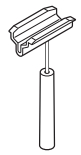
※図はバックスクリーンの場合、フロントスクリーンはスクリーン裏面になります。

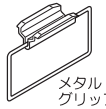


付 属 部 品

【標準タイプ】（ウェイトバーヌード仕様）

●プルコード・グリップセット
（いずれか１セット）


プルコード

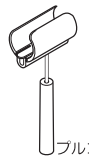

メタル
グリップ

クリア
グリップ

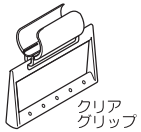
チューブ
グリップ

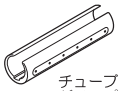
【標準タイプ】（ウェイトバー共布仕様）

●プルコード・グリップセット
（いずれか１セット）


プルコード

メタル
グリップ


クリア
グリップ


チューブ
グリップ

●メンテナンスシール（１枚）

JNo. 4-OOO-OOOOO	工 場 OO-OO
品 名 PWRSF-E	色 柄 PN000
寸 法 W1.800 H1.800 R	年 月 00/00

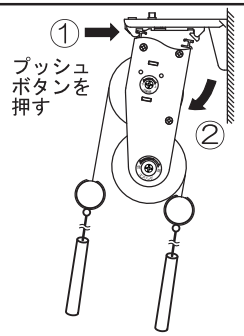
●スクリーン巻きずれ調整シール

スクリーン巻きずれ調整シール
商品が水平に取付けられていますか？
【右側に巻きずれる場合】
【右側に巻きずれる場合】

2 本体の取外し方法

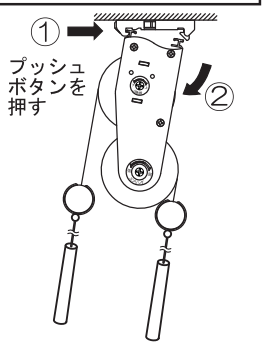
窓枠の外側に取付けてある場合 ＜正面付け＞

外す時は手前のプッシュボタンを押してください。



窓枠の内側・カーテンレールに取付けてある場合 ＜天井付け＞

外す時は手前のプッシュボタンを押してください。



3 スクリーンの取替え方法

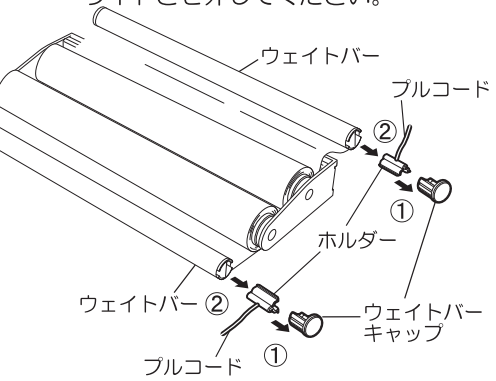
スクリーンを取外します

★ウェイトバーキャップとプルコードを外します。

＜標準タイプ＞（ウェイトバーヌード仕様）

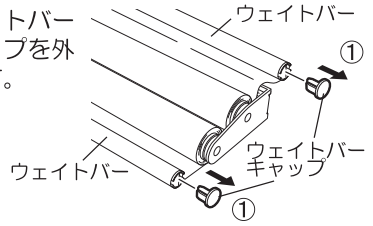
①ウェイトバーキャップを外します。

②プルコードをウェイトバーに沿ってスライドさせ外してください。



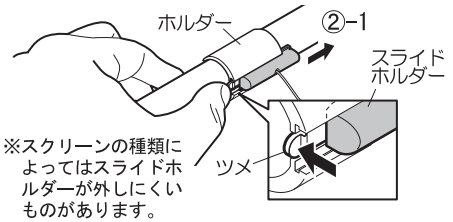
＜標準タイプ＞（ウェイトバー共布仕様）

①ウェイトバーキャップを外します。



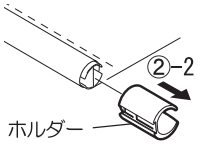
②スライドホルダーとホルダーを外します。

②-1.ホルダー左側のツメを押しながらスライドホルダーを取外します。



※スクリーンの種類によってはスライドホルダーが外しにくいものがあります。
その際は、左から強くスライドホルダーを押し取外してください。

②-2.ホルダーをウェイトバーに沿ってスライドさせ外します。



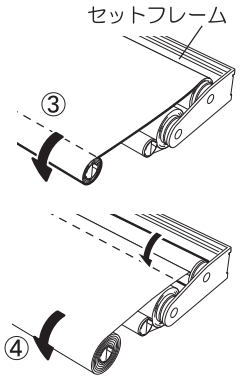
スクリーンを取外します

★フロントスクリーンをすべて引き出します。

③片手でセットフレームを押さえ、スクリーンを30cmほど引き出した状態でストッパーをかけてください。このときスクリーンが巻き上がらないことを確認してください。

④引き出したスクリーンをウェイトバーに巻き付けます。引き出したスクリーンを巻き付けたら、新たにスクリーンを引き出し、ウェイトバーに巻き付けます。

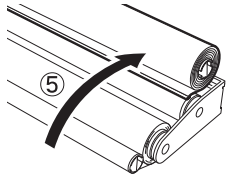
製品本体の巻き取りチューブが露出するまで、スクリーンを巻き付ける動作③④を繰り返します。



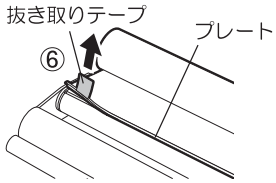
※巻き取りチューブが露出した後、ストッパーがかからない場合は、巻き取りチューブを直接矢印の方向に回転させストッパーをかけてください。（ストッパーがかかるまで半回転ほど戻ります。それ以上戻る場合は、ストッパーがかかっていませんので再度矢印の方向に、前回よりも多めに回転させてください）ストッパーがかかるまで、手を離さないでください。

★フロントスクリーンを巻き取りチューブから外します。

⑤スクリーンを巻き付けたウェイトバーを、セットフレームの上部に移動し、抜き取りテープが見えるようにします。

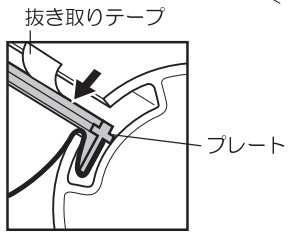


⑥ストッパーがかかっていることを確認してから、抜き取りテープを静かに引いて、プレートの一部を巻き取りチューブの溝から取り出します。プレートを引いて少しずつ溝から取り出し、スクリーンを取外してください。



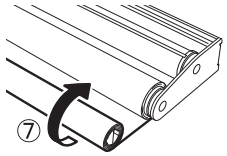
プレートが取出し難い場合

図のようにプレートを全体的に矢印の方向に強く押し込んでから、抜き取りテープを引いて取出してください。

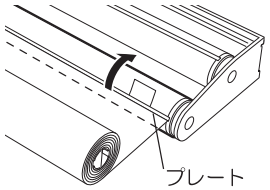


★バックスクリーンをすべて引き出します。

⑦フロントスクリーンと同様にスクリーンを引き出し、
バックスクリーンをウェイトバーに巻き付けます。

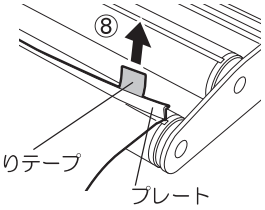


※巻き取りチューブが露出した後、ストッパーがかからない場合は、巻き取りチューブを直接矢印の方向に回転させストッパーをかけてください。
（ストッパーがかかるまで半回転ほど戻ります。それ以上戻る場合は、ストッパーがかかっていませんので再度矢印の方向に、前回よりも多めに回転させてください）
ストッパーがかかるまで、手を離さないでください。



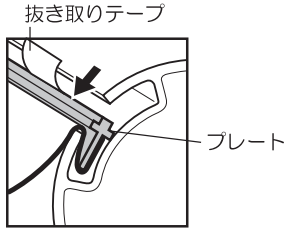
★バックスクリーンを巻き取りチューブから外します。

⑧フロントスクリーンと同様に抜き取りテープを引いて、
バックスクリーンを巻き取りチューブから外します。



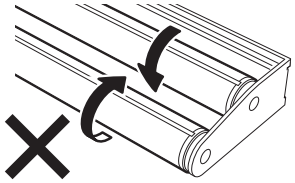
プレートが取出し難い場合

図のようにプレートを全体的に矢印の方向に強く押し込んでから、抜き取りテープを引いて取出してください。



【注意事項】

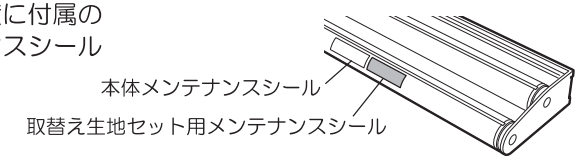
◎スクリーンを外した商品本体の初巻きを解除しないようにしてください。
巻き取りチューブを矢印の方向に回すと、ストッパーが解除され、チューブが急回転をして思わぬケガをする恐れがあります。



◎誤って初巻きを解除してしまった場合は、９ページの【5スプリングの調整をするには】に従い、『強』の方向に調整してください。
また、９ページの【6上限位置設定について】の調整方法に従いフロントスクリーンの上限位置を調整してください。

メンテナンスシールを貼り付けます

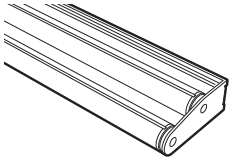
本体のメンテナンスシールの横に付属の
取替え生地セット用メンテナンスシール
を貼り付けてください。



新しいスクリーンを取付けます

★商品本体を置きます。

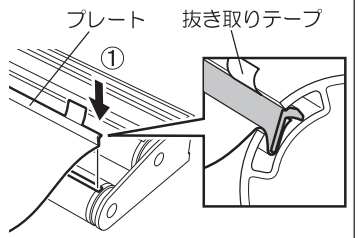
商品本体を図のように置きます。



★バックスクリーンを巻き取りチューブに取付けます。

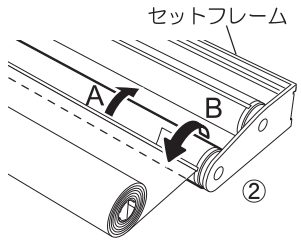
①抜き取りテープがある方のプレートの端を、巻き取りチューブの溝にはめ込みます。このときプレートのスクリーン側を先にはめ込み、続いてプレートの先端側をはめ込んでください。抜き取りテープの先が、巻き取りチューブの溝から出るようにしてください。

抜き取りテープ側のプレートをはめ込んだら、残りのプレートも少しずつはめ込んでください。



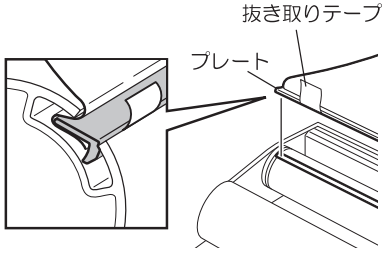
★バックスクリーンを巻き取ります。

②片手でセットフレームを押さえ、巻き取りチューブを矢印Ａの方向に少し回転させるとスプリングの力で矢印Ｂの方向に回転し、スクリーンが巻き取られます。
手を添えて行ってください。
スクリーンは３０ｃｍほど残した状態にしてください。



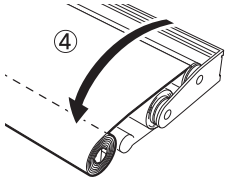
★フロントスクリーンを巻き取りチューブに取付けます。

③抜き取りテープがある方のプレートの端を、巻き取りチューブの溝にはめ込みます。
このときプレートのスクリーン側を先にはめ込み、続いてプレートの先端側をはめ込んでください。抜き取りテープの先が、巻き取りチューブの溝から出るようにしてください。
抜き取りテープをはめ込んだら、残りのプレートも少しずつはめ込んでください。

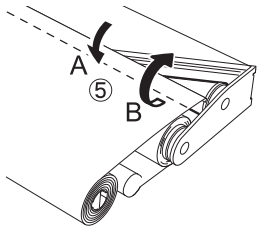


★フロントスクリーンを巻き取ります。

④スクリーンを巻き付けたウェイトバーを、セットフレームの上部からバックスクリーン側に移動します。

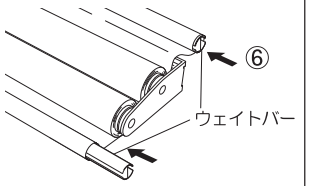


⑤片手でセットフレームを押さえ、巻き取りチューブを矢印Aの方向に少し回転させるとスプリングの力で矢印Bの方向に回転し、スクリーンが巻き取られます。
手を添えて行ってください。
スクリーンは30ｃｍほど残した状態にしてください。



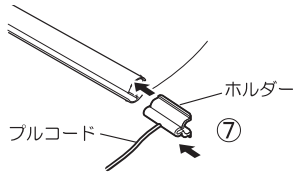
★ウェイトバーを差し込み、プルコードとウェイトバーキャップを取付けます。

⑥ウエイトバーがスクリーンに引っかからないように注意して差し込んでください。



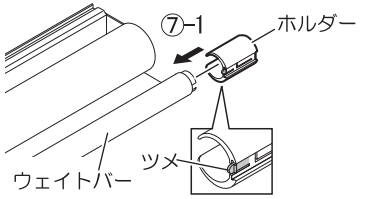
⑦ウェイトバーを差し込んだ後、ホルダーをウェイトバーに沿って中央までスライドさせてください。

＜標準タイプ＞（ウェイトバーヌード仕様）

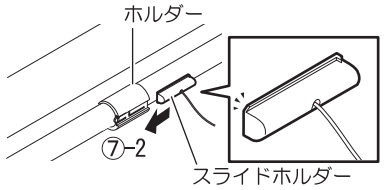


＜標準タイプ＞（ウェイトバー共布仕様）

⑦-1.ホルダーを下図のようにツメが左に向くようにして、ウェイトバーに沿って中央までスライドさせてください。

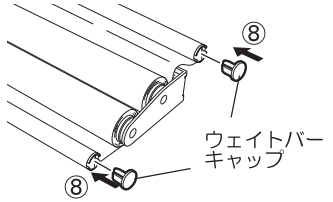


⑦-2.ホルダーにスライドホルダー端部が斜めにカットされた方を左に向けて矢印の方向から差し込みホルダーを固定してください。



※スクリーンの種類によってはスライドホルダーが押し込みにくいものがあります。その際は、右から強くスライドホルダーを押し込み固定してください。

⑧ウェイトバーキャップを取付け、スクリーンを最後まで巻き取りチューブに巻き取ってください。



★商品本体を取付けます。

⑨ 商品本体をブラケットに取付けてください。
取付け方は、このページの 4本体の取付け方法 を参照してください。

★確認してください。

⑩ スクリーンを引き出し巻き上がりの確認をしてください。

注意

●スクリーンが途中までしか巻き上がらない場合
スプリングが弱いことが考えられます。
9ページの【5スプリングの調整をするには】を参照し、スプリング調整を『強』の方向に回してください。

●フロントスクリーンの上限位置を調整したい場合
9ページの【6上限位置設定について】を参照し、フロントスクリーンの止まる位置を調整してください。

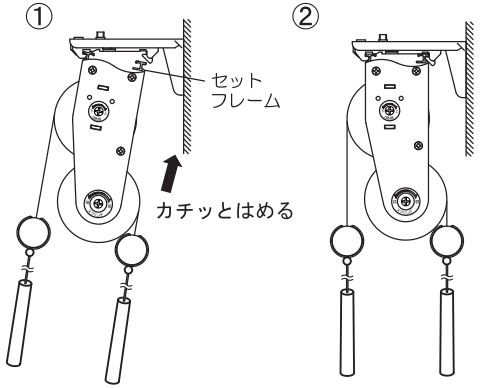
●スクリーン巻取り時に巻き乱れる場合
付属の「スクリーン巻ずれ調整シール」で調整してください。

4 本体の取付け方法

本 体 の 取 付 け 方

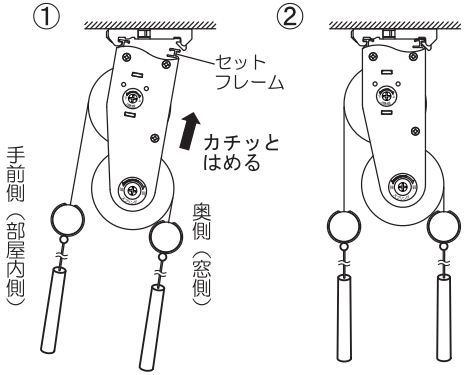
窓枠の外側に取付ける場合 ＜正面付け＞

セットフレームの手前側をブラケットに差し込み、さらに奥側をはめ込みます。



窓枠の内側に取付ける場合 ＜天井付け＞

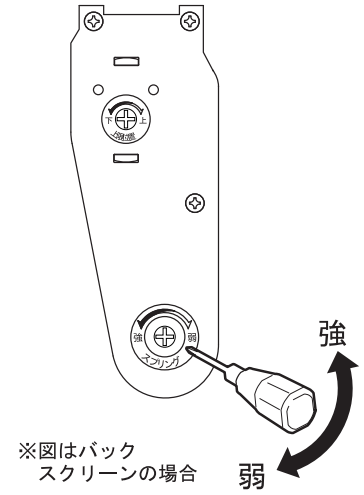
セットフレームの手前側をブラケットに差し込み、さらに奥側をはめ込みます。



5 スプリングの調整をするには

★本商品は、出荷時にスプリングの調整を完了しておりますがスクリーンの巻き上げ速度を調整したい場合に行ってください。

調 整 方 法



※図はバックスクリーンの場合

●＋ドライバーでスプリング調整を「強」または「弱」の方向に半回転ずつ巻き、確認してください。

『強』・・・巻き上げ速度が速くなります
『弱』・・・巻き上げ速度が遅くなります

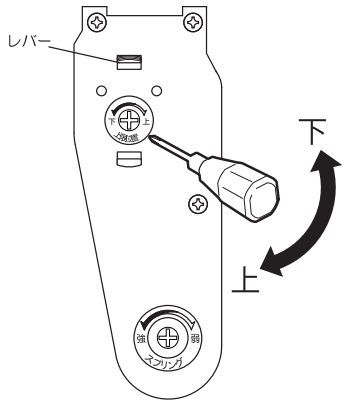
※スプリング調整はフロントスクリーンは本体正面から見て左側、バックスクリーンは右側のサイドプレートにあります。

注意 過度にスプリングを強くしますと破損の原因になります。

6 上限位置設定について

★本商品は、出荷時にフロントスクリーンの巻上がり位置の設定を完了しておりますのでそのままご使用ください。但し、下記の方法で調整することができます。

調 整 方 法



●レバーを下げながら＋ドライバーで上限位置設定を「上」または「下」の方向に半回転ずつ巻き、確認してください。

『上』・・・スクリーンの止まる位置が上がります
『下』・・・スクリーンの止まる位置が下がります

※上限位置設定はフロントスクリーンのみ調整可能です。本体正面から見て右側のサイドプレート部で調整します。

7 こんなときには・・・

症　状	原　因	処　置
スクリーンが途中までしか巻き上がらない。	スプリングが弱い。	上限位置設定で巻き取った位置までスクリーンが巻き上がらない場合は、スプリングが弱くなっていることが考えられますので、8ページの【5スプリングの調整をするには】を参照して、スプリング調整を「強」の方向に回してください。
スクリーンの巻き上がり位置を上にしたい。		上限位置設定で巻き取った位置までスクリーンが巻き上がるが、もう少しスクリーンを巻取りたい場合は、9ページの【6上限位置設定について】を参照して、上限位置設定を「上」の方向に回してください。
スクリーンの巻き上がり位置を下にしたい。		9ページの【6上限位置設定について】を参照して上限位置設定を「下」の方向に回してください。
スクリーンを汚した場合。	スクリーンを汚してしまった。	ウォッシャブル以外のスクリーンは洗濯ができません。すぐに乾いた布で吸い取らせるか、湿ったきれいな布で軽く拭き取ってください。
		ウォッシャブル以外のスクリーンは一度濡らすと変色する恐れがあります。水に濡らさないよう十分注意ください。
	スクリーンを汚してしまった。【ウォッシャブルタイプ】	ウォッシャブルタイプの洗濯はスクリーンに縫い付けられた洗濯表示に従ってください。

◎上記の処置をしても直らない場合やその他の問題が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。